

令和7年度 事業計画

深刻な人口減少に加え、国内における高齢者の割合は年々増加しており、生産年齢人口は減少の一途をたどっています。こうした社会情勢の変化に伴い、福祉分野における人材不足はますます深刻化しています。また、今後は社会福祉法人の統合などが進展することも予測されます。

一方で、社会福祉法人は住民にとって身近で信頼できる存在としての役割が求められています。今後は、社会福祉法人が単独で課題に取り組むのではなく、地域の社会福祉法人間、また、行政や地域住民組織、NPO法人、企業など、多様な主体と連携した取組みが不可欠となります。

こうした情勢を踏まえ、本会では、将来の社会福祉法人・施設経営を担う会員同士の横の繋がりを緊密にし、相互に研鑽を深めることで社会福祉法人の発展に寄与するため、経営課題への対応を重点項目に掲げ県社協と協働して取り組む他、下記の重点項目に基づいて各種事業を実施します。

【重点項目】

1. 社会福祉法人の経営課題への対応を図る
2. 会員相互の研鑽と資質の向上を図る
3. 会員の拡大を図る

【事業内容】

1. 社会福祉法人の経営課題への対応【重点】

事業名	内容	開催予定等
社会福祉法人の経営力を高める応援事業	改正社会福祉法の内容を着実に実行し、経営基盤の強化を図るため、経営計画策定支援を通して、社会福祉法人の経営力を高める応援事業を実施します。 ■「社会福祉法人経営計画策定リーダー養成ゼミナール」の開催	年5回 神戸市内
地域公益活動の普及	県社協、県経営協が共同で設置している「ほっとかへんネット推進会議」に参画し、地域公益活動の全県的な推進に協力します。 ■「ほっとかへんネット推進会議」への参画	年間
災害時の支援体制への参画	災害時の支援体制について、県社協等の関係機関と連携しながら検討をすすめます。 ■災害広域支援福祉チーム(DWAT)への協力	年間
県経営協検討会議への参画(新)	県経営協の新規事業「経営協ドック推進検討会議」に本会役員が参画します。 ■「経営協ドック推進検討会議」への参画	年間

2. 会員相互の研鑽と資質の向上【重点】

事業名	内容	開催予定等
定例研修会	各種社会福祉制度改革の動向や法人・施設経営に関する課題、マネジメント手法等の学びを深めるとともに、会員相互の研鑽と資質向上を目的として、定例研修会を開催します。	年2回 神戸市内
リーダー勉強会	地域や種別を問わず様々な社会福祉法人の取組みを学びながら、会員同士の横の繋がりを緊密にすることを目的としてリーダー勉強会を開催します。今年度はより多くの会員参加を目指して、県内法人の視察も含めた企画運営を行います。	年2回 神戸市内
企画部会	リーダー勉強会の企画運営等について協議するため開催します。	年3回 神戸市内

3. 会員拡大に向けた取り組み

①会員加入促進【重点】

事業名	内容	開催予定等
会員加入促進	ホームページ・メール等を活用して情報発信を行うとともに、県経営協や県内種別協に向けた加入促進を行います。 また、定例研修会や経営計画策定リーダー養成ゼミナールにおいて、非会員も参加できる機会を多く作り、会の活動への理解・関心を広げます。	年間 目標 令和8年4月1日 時点で90名

②青年協議会による福祉職のPR活動

事業名	内容	開催予定等
青年協議会による福祉職のPR活動	県内社会福祉法人の次代を担う人材(学生)に対して福祉の職場への理解を深めてもらうため、県社協(福祉人材センター)が主催する福祉の就職総合フェア等に参画します。	年1回 神戸市内

4. 大会運営支援・研修会への参加促進

①全国大会への参加促進

事業名	内容	開催予定等
全国大会	全国社会福祉法人経営青年会が主催する「第28回社会福祉法人経営青年会全国大会(30周年記念大会)」において、会員へ参加勧奨を行います。	11月4日 11月5日 東京都内

②各種研修会等への参加促進

事業名	内容	開催予定等
各種研修会等への参加促進	<p>全国社会福祉法人経営青年会や近畿社会福祉法人経営青年会等が実施する研修会について、会員へ参加勧奨を行います。</p> <p><全国社会福祉法人経営青年会></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各委員会によるセミナー 等 <p><近畿社会福祉法人経営青年会></p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会 	<p>全国青年会 近畿青年会</p> <p>随時</p>

5. 組織運営

事業名	内容	開催予定等
総会	令和6年度事業報告・決算、令和7年度事業計画・予算等について審議するため開催します。	5月13日 神戸市内
代議員会	青年協議会の事業運営や課題等について協議するため開催します。	年4回 神戸市内
監事監査	令和6年度事業報告(案)・決算(案)を監査するため開催します。	4月 神戸市内

令和7年度 青年協議会 収支予算書

自 令和7年4月1日
至 令和8年3月31日

【収入の部】

(単位：円)

科 目	令和6年度 予算額(A)	令和7年度 予算額(B)	比較増減 (B-A)	摘 要
会 費	475,000	450,000	△ 25,000	県・近畿会費@5,000×82名 県・近畿会費@5,000×8名(新規分)
活動助成金	300,000	300,000	0	県経営協助成金
参加費	460,000	460,000	0	経営計画策定リーダー養成ゼミナール @30,000×7法人 定例研修会参加費(非会員分) @5,000×20名×2回 視察研修 @5,000円×10名
雑収入	1,000	1,000	0	
積立金取崩収入	0	0	0	
前年度繰越金	196,000	229,000	33,000	
合 計	1,432,000	1,440,000	8,000	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	令和6年度 予算額(A)	令和7年度 予算額(B)	比較増減 (B-A)	摘 要
会 議 費	210,000	180,000	△ 30,000	代議員会開催経費等
事 業 費	900,000	1,040,000	140,000	経営計画策定リーダー養成ゼミナール @400,000 定例研修会@540,000(2回分) リーダー勉強会@50,000 視察研修@50,000
連絡調整費	20,000	20,000	0	慶弔費等
事務費	40,000	30,000	△ 10,000	郵送代・消耗品費・用紙代・各種手数料等
負担金	95,000	90,000	△ 5,000	近畿社会福祉法人経営青年会 会費@1,000×90名
予備費	167,000	80,000	△ 87,000	
合 計	1,432,000	1,440,000	8,000	